



ふれあいネットワーク

— おおあみしらさと —

平成26年9月

No. 146

# 社協だより

ささえあう 福祉できずく まちづくり

発行

社会福祉法人  
大網白里市社会福祉協議会  
大網白里市大網131-2  
電話 72-1995  
FAX 72-1996  
E-mail: mail@oamishakyo.com  
ホームページ: http://oamishakyo.com



(夏休みボランティア体験教室フォトフレーム作り)

**ボランティア体験を終えて 夏休みボランティア体験教室  
赤い羽根共同募金にご協力お願いします**

# 心に残る夏

## 夏休みボランティア体験教室

今年も7月から8月にかけて「夏休みボランティア体験教室」が開催されました。

この教室は、ボランティア活動に対する理解と関心を高めることを目的として、大網白里市ボランティア連絡協議会が毎年開催しているものです。

連絡協議会からは、施設などからの依頼に応じ作品づくりを行う「十日会」や、図書館などで子どもへの読み聞かせを行う「おはな



結の会

しどんどん」、市広報紙・社協だよりを音訳し、録音したテープを目の不自由な方に届ける活動を行っている「結の会」など、7グループが計8つのプログラムを企画し、今年も小・中学生を中心とした多くの方が参加しました。

また、市内で活動するボランティアグループや福祉施設など4団体4施設も協力し、点字体験や施設利用者との交流など、様々なボランティア活動プログラムを企画



十日会



増穂ひまわり会

し、参加した子ども達からは、「点字のしくみがわかった。」や「高齢者が話かけてくれたので、嬉しかったです。」などといった感想がありました。

最初は緊張した表情だった参加者も次第に笑顔が見られ、楽しくボランティア活動を行いました。

夏休みボランティア体験教室の開催にあたり、ご理解ご協力いただきました関係機関の皆様から感謝いたします。ありがとうございました。



大網白里市ボランティア連絡協議会



福祉作業所

## 七夕まつり開催

山辺支部

恒例の「七夕まつり」を7月6日(日)、やまべの郷で行い、高齢者など23名が参加しました。

2本の七夕飾りに参加者の願いを書いた短冊が結ばれ、続いて運動機能の衰えを予防するロコモ体操や民舞・浪曲、「菜の花学園」の生徒による楽器演奏など多彩なプログラムが披露されました。

また、なつかしの歌をみんなで歌うコーナーでは、大合唱で盛り上がり、茶の湯のサーブスなど心のこもったおもてなしもあり、皆さん楽しい時間を過ごしました。



## 短冊に込める願いは

増穂支部

ひとり暮らしの高齢者を対象に恒例の「増穂ふれあいの集い」を「七夕祭り」として、7月6日(日)、中部コミュニティセンターで開催しました。

54名の参加者に短冊に願いを書いてい

いただきました。「いつまでも健康でありますように」といった健康に関する願いが大半でしたが、「初恋の人にもう一度会いたい」、「キムタクに逢えますように」などクスツと笑えるものもありました。

午前は、6チームで輪投げやお手玉を使った玉入れビンゴ、マジックダーツのゲームで点数を競い合い、大いに盛り上がりました。昼食時のお弁当が美味しい、量も丁度良いと好評。

また、「ひとり暮らしなので積極的に行事に参加している」など、ひとり暮らしの悩みや気持ちを参加者同士が語り合い、話が弾んでいました。

午後は「アンサンブルつばさ」による弦楽器演奏を聴き、心安らぐひと時を過ごしました。



## 歌と演奏と踊りの共演

2団体が応援 大網支部

7月6日(日)、午後1時30分から福祉施設「杜の街」で利用者と交流会を開催しました。

今回は支部だけではなく、夢琴会(大正琴)、大網ガーデニア(フラダンス)が快く参加に応じてくれ、演奏と踊りを披露し、演奏に合わせて皆で合唱。

支部「なかよし部会」の花笠踊りも2つの団体の応援があり熱演。施設側からは、歌自慢の男性と女性が歌を披露し、大きな拍手があると、ほっとしたのか嬉しそうな笑顔が見受けられました。

交流会の最後には、参加者全員で「たなばたさま」「故郷」を合唱し、閉会となりました。



## いきいきサロンみずほ東 誕生!

瑞穂支部

瑞穂地区では、関係者の努力が実り、7月30日(水)、みずほ台1丁目東自治会を会場とした、「いきいきサロンみずほ東」が誕生しました。



この日は、会員15名中、11名の参加でした。

会員同士の親睦を深める為に自己紹介をすると皆「人生の達人」であり、それぞれ歩んできた話を聞くことにより、十分にサロンの目的は果たせていると感じました。

代表者の原さんからは、「会員同士の日常のふれあいを大切にし、会員の経験を尊重した活動を進めたい」とサロンの運営方針を話してくれました。「いきいきサロンみずほ東」の今後の活動が楽しみです。

瑞穂支部では、4つ目のサロンとなり、ようやく一歩を踏み出すことができました。今後も年1か所のサロン増設を目標とし、推進してまいります。

## 海岸清掃と砂像コンテスト

白里支部

7月13日(日)、白里海岸において、白里支部と市子ども会育成連絡協議会が異世代交流を通じて社会活動に参加してもらおうと「ふれあいさわやか運動」を実施しました。

今年、海岸清掃と初めて砂像コンテストを企画。梅雨のど真ん中の曇り空の下、親子、関係者合わせて約150名が海岸清掃を行い、環境保護の大切さを学びました。

砂像コンテストでは、10グループが好みの砂像を作りました。結果は、「お城」を作った瑞穂地区のチーム「うさぎ」が第1位となり、優勝賞品のスーパーボールを手にし、仲良しの友達と共に、来年もぜひ参加したいと喜びを語っていました。



福祉作業所ニュース

## 白組優勝!!



8月8日(金)、東金アリーナで開催された「山武地区スポーツ・レクリエーション大会」に参加しました。

この大会は、東金市障害者福祉団体連絡協議会及び山武郡市手をつなぐ親の会連絡協議会が主催し、障がい者がスポーツやレクリエーションを通じて、健康管理や体力の増進を図るとともに、参加者相互の交流を深めることを目的としています。今年、8団体、約140名が参加していました。

福祉作業所は白組で、借り物競争や綱引き、パン食い競争や紅白リレー等を一生懸命頑張った結果、今年は白組が優勝することができました。みんな1日笑顔で元気に過ごし、気持ちのいい汗を流す姿が見られました。

# 親子で遊びに来てね 0歳～未就園児

子育てキャッチフレーズ 育てよう 明るいまちと 元気な子

お母さんとお子さんが楽しく過ごせる場として、社会福祉協議会が月1回子育てサロンを実施しています。今年4月からは、農村ふれあいセンターやまべの郷で「のびのびひろば」が新しく開設。市内にお住まいの親子は、どのサロンでも参加できます。0才児～未就園児のお子さんが参加しているので一緒に楽しく遊びましょう。

サロン名	ぴよぴよひろば	くすくすひろば	ころころサロン	のびのびひろば
場 所	中央公民館	農村環境改善センター (いずみの里)	中部コミュニティセンター	農村ふれあいセンター (やまべの郷)
開催日	第2木曜日	第3火曜日	第3木曜日	第4木曜日
各サロンの様子				
	おもちゃで遊ぼう	ママの作ったおやつを食べよう	ママの料理を待ってるよ	滑り台があるよ

※日程表は市の施設に設置してあります。 ●問い合わせ 社会福祉協議会 ☎(72) 1995

## 名前は「わくわくサロン」に決定

～障がい者同士の交流の場～

7月27日(日)、市中央公民館、講堂で障がいの種別に関係なく、市内に暮らす当事者同士がお互いに理解し合い、仲間づくりができる場となるように「障がい者サロン」を開催しました。参加者は32名。まずは、色々な候補の中から、「わくわく」した気持ちで毎回参加できるようにと「わくわくサロン」と名称を決めました。

学習会では、市身体障害者福祉会、市聴覚障害者協会の活動状況と社会福祉協議会の事業について紹介をしました。

交流の時間では、軽食をとりながら健康状況や最近の出来事について話しをしている参加者から笑顔があふれていて和やかな雰囲気でした。

また、チームに分かれてゲームをすると「上手」、「惜しい」という声があがるなか、熱戦が繰り広げられ、参加者、ボランティアが一体となり楽しんでいました。

次回は1月頃に開催します。名前のおり「わくわく」とした気持ちになってもらえるようなサロンを目指します。



ゲームゲーム

# ひとり、ひとりのやさしさが、 あなたの住む町を、もっと、やさしくしてくれます

～赤い羽根共同募金にご協力お願いします～

今年も10月1日から全国一斉に共同募金運動が始まります。大網白里市社会福祉協議会では、千葉県共同募金会大網白里市支会として、毎年この運動を推進しています。

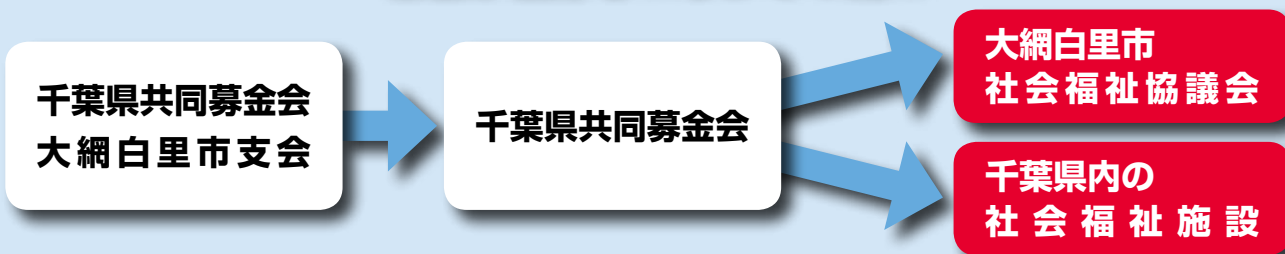


今年も戸別募金・法人募金・街頭募金・職域募金など様々な運動を展開していきます。

皆様からお寄せいただいた募金は、千葉県共同募金会を通じて民間社会福祉施設や団体、市町村社会福祉協議会などに配分され、福祉の推進に役立てられています。

皆様からの暖かいご支援により、ひとりでも多くの方が幸せになれるよう、ご協力をお願いします。

## 募金が配分されるまでの流れ



平成25年度大網白里市社会福祉協議会に助成された6,617,000円は、下記の事業に役立たせていただきました。

### 【各事業の内訳額】

- 高齢者福祉事業 611,000円
  - ・ふれあいいきいきサロン活動推進
- 障がい者福祉事業 96,000円
  - ・福祉作業所外出支援等
- 児童福祉事業 60,000円
  - ・子育てサロン活動推進
- 広報・調査事業2,173,000円
  - ・「社協だより」発行（奇数月年6回）
  - ・パンフレット発行等、広報啓発活動事業
- 福祉育成援助事業 3,677,000円
  - ・支部社協支援
  - ・民生委員活動支援
  - ・総合相談事業の実施
  - ・外出支援サービス事業の実施
  - ・福祉教育推進協力校、推進団体活動推進
  - ・ボランティア活動推進



家族で話し合う  
日にしましょう

## 防災の日は我が家の備蓄点検

大地震のとき、家族があわてずに行動できるように、普段から次のようなことを話し合い、それぞれの分担を決めておきましょう。

- 家の中でどこが一番安全か
- 救急医療品や火気などの点検
- 子どもや高齢者の避難は誰が責任をもつか
- 避難場所、避難経路の確認
- 避難するとき、誰が何を持ち出すか、非常持出袋はどこに置くか
- 家族が離れてしまった際の集合場所、安否確認の方法
- 昼の場合、夜の場合の家族みんなの分担をはっきり決める等



# お知らせコーナー ～コミュニティ～

## 敬老会を開催します

社会福祉協議会の5つの支部による敬老会を、市内5地区（大網・増穂・山辺・白里・瑞穂）で、下記のとおり行います。

敬老会の対象となる方は、平成26年12月31日現在70歳以上の方です。対象者の皆さんには、各支部からご案内いたします。

今年も皆さんに楽しんでいただけるよう、各支部で趣向をこらした催し物（児童による金管演奏、踊り、歌、郷土芸能等）を予定しています。ご来場を心からお待ちしています。

各地区敬老会開催日 平成26年	地区	開催日	開始時間	会場
	大網地区	10月4日(土)	午後1時	保健文化センター3階ホール
	増穂地区	10月5日(日)	午後1時	増穂小学校 体育館
	山辺地区	10月11日(土)	午前10時	季美の森小学校 体育館
	瑞穂地区	10月25日(土)	午後1時	瑞穂小学校 体育館
	白里地区	10月26日(日)	午前10時	白里小学校 体育館

【問い合わせ】 社会福祉協議会 ☎ (72) 1995

## 福祉バザー用物品提供のお願い

社会福祉協議会では、10月18日(土)に開催される産業文化祭で「福祉バザー」を行います。ご家庭で不要の贈答品等がありましたら、社会福祉協議会までご提供をお願いいたします。収益は、社会福祉事業のために大切にさせていただきます。

- ◇未使用品に限ります。  
（洗剤、石鹸、シーツ・タオル類など）
- ◇電化製品、衣類はご遠慮下さい。

### 【受付期間】

9月1日(月)～10月10日(金)

午前9時～午後5時 ※日曜日・祝祭日 は除く

### 【問い合わせ】

社会福祉協議会 ☎(72)1995

## 福祉サービスに関する相談

大網白里市社会福祉協議会では、常に当会の事業・サービスを利用されている皆様の立場に立ち、サービスの質の向上に努めています。サービスへの苦情・不満等ありましたら、どうぞ苦情受付担当者もしくは第三者委員にお気軽にご相談ください。

### 【事業所名】大網白里市社会福祉協議会

苦情解決責任者 石井 繁治 (いしい しげじ)

苦情受付担当者 河野 敦子 (こうの あつこ)

### ●相談・問い合わせ 社会福祉協議会

☎ (72) 1995 FAX(72) 1996

### 【第三者委員連絡先】

○今井 哲夫 (いまい てつお)

☎ (72) 3664

○木島 肇 (きじま はじめ)

☎ (72) 0321

○竹内 光子 (たけうち みつこ)

☎ (72) 0332

### 外出支援サービスを利用しませんか

単独での移動が困難で、介護認定、障害者手帳等の交付を受けている方を対象に、福祉車両での外出支援を行っています。

詳細についてはお問合せください。

運転手は、移送車のリフト操作、運行のみですので、自宅内及び目的地でのサポートは介助者をお願いします。

☆登録料  
3,000円  
(介助者1,000円)

☆利用料  
30分 500円

☆登録申請が必要です。

問い合わせ ☎(72)1995 活躍する福祉車両「競輪号」



### 〜在宅介護を支援します〜

ご相談ください。「介護のこと」

- ◎介護保険訪問介護事業  
対象:要介護・要支援の介護認定者
- ◎障害福祉サービス訪問事業  
対象:障がい者・障がい児
- ◎有料在宅福祉サービス「コスモスの会」  
対象:高齢者・母子・障がい者  
内容:1時間1,000円で家事援助
- ◎軽度生活援助事業(市委託事業)  
対象:高齢者・高齢者世帯  
内容:軽易な日常生活援助

問い合わせ 介護専用 ☎(72)7292

### 〈総合相談所窓口〉

- 心配ごと相談…第2・第4(月)  
午後1時～4時(電話相談可)  
主任相談員・一般相談員
- 法律相談……第1～第4(水)  
午後1時～4時(予約制)  
弁護士・主任相談員・一般相談員
- 税務相談……第2(火)  
午後1時～4時(予約制)  
税理士
- 心の相談……第2(金)  
午前9時～12時(予約制)  
臨床心理士

◇場所はいずれも福祉会館相談室です。

〈総合相談専用 ☎(70)1122〉

### 法律相談を受ける方へのお願い

- \*相談時間はおひとり20分程度です。
- \*相談内容をわかりやすく箇条書きなどにしてお待ちください。
- \*相談内容により必要書類などがあればお持ちください。

### 老人福祉センターからのお知らせ

#### 【開館時間】

(日)～(土) 午前8時30分～午後9時

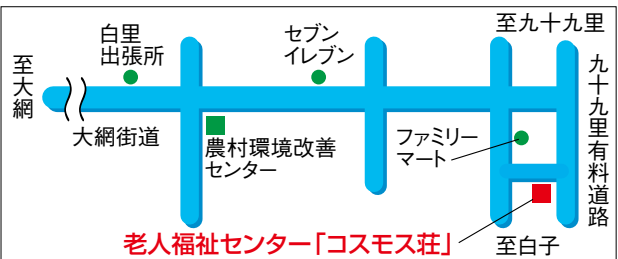
※祝祭日は休館です。

機械点検等のため、臨時休館する場合があります。

#### 【問い合わせ・申し込み】

老人福祉センター ☎(77)4466

社会福祉協議会 ☎(72)1995



### 大網白里市社会福祉協議会は

# 土曜日も開館しています!

## どうぞご利用ください

【開館時間】(月)～(土) 午前9時～午後5時

福祉会館の2階「地域福祉センター」は、福祉団体や地域福祉活動をしている皆さんに広くご利用いただけます。(約30名の会議などに利用可)



みんな場所を覚えてね!



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金によって発行されています。  
※再生紙を使用しています。